

### 3. 職業について

#### (3) 働く主な理由

##### ●上位3位

総計：生計維持のため(74.9%)、住宅ローンなど借金返済のため(22.2%)、  
家計の足しにするため(17.9%)

男性：生計維持のため(89.4%)、住宅ローンなど借金返済のため(28.3%)、  
働くのが当然だから(21.2%)

女性：生計維持のため(58.5%)、家計の足しにするため(27.3%)、  
自分で自由に使えるお金を得るため(18.2%)

#### (4) 一度退職して、再就職していないまたはできない理由

●男性：60代が最も多く、理由は希望する職種とのミスマッチや、経済的に余裕があることを挙げている。

●女性：30代、50代、60代の回答が多く、家事育児の負担が大きいことが一番に挙げられているが、この他、希望する職種とのミスマッチ、健康・体力の面での不安も高い割合となっている。

#### (5) 女性が仕事を持つことについて

●主に「結婚・出産後も仕事を続ける」(就業継続派(35.8%))と「子育てがひと段落してから再就職する」(再就職派(40.8%))の2つの意見に分かれる。

●総計では、再就職派が就業継続派より5ポイント上回っているが、男女別でみると、男性は2つがほぼ同程度に対し、女性は10ポイント以上差がついている。

●また、女性20代、30代で「子どもができるまでは仕事を続ける」と答えた人が10%を超えており、他の年代より高くなっている。

●経年推移を見ても再就職派が就業継続派を上回っている状態が続いている。

#### (6) 社会の女性の働きやすさについて

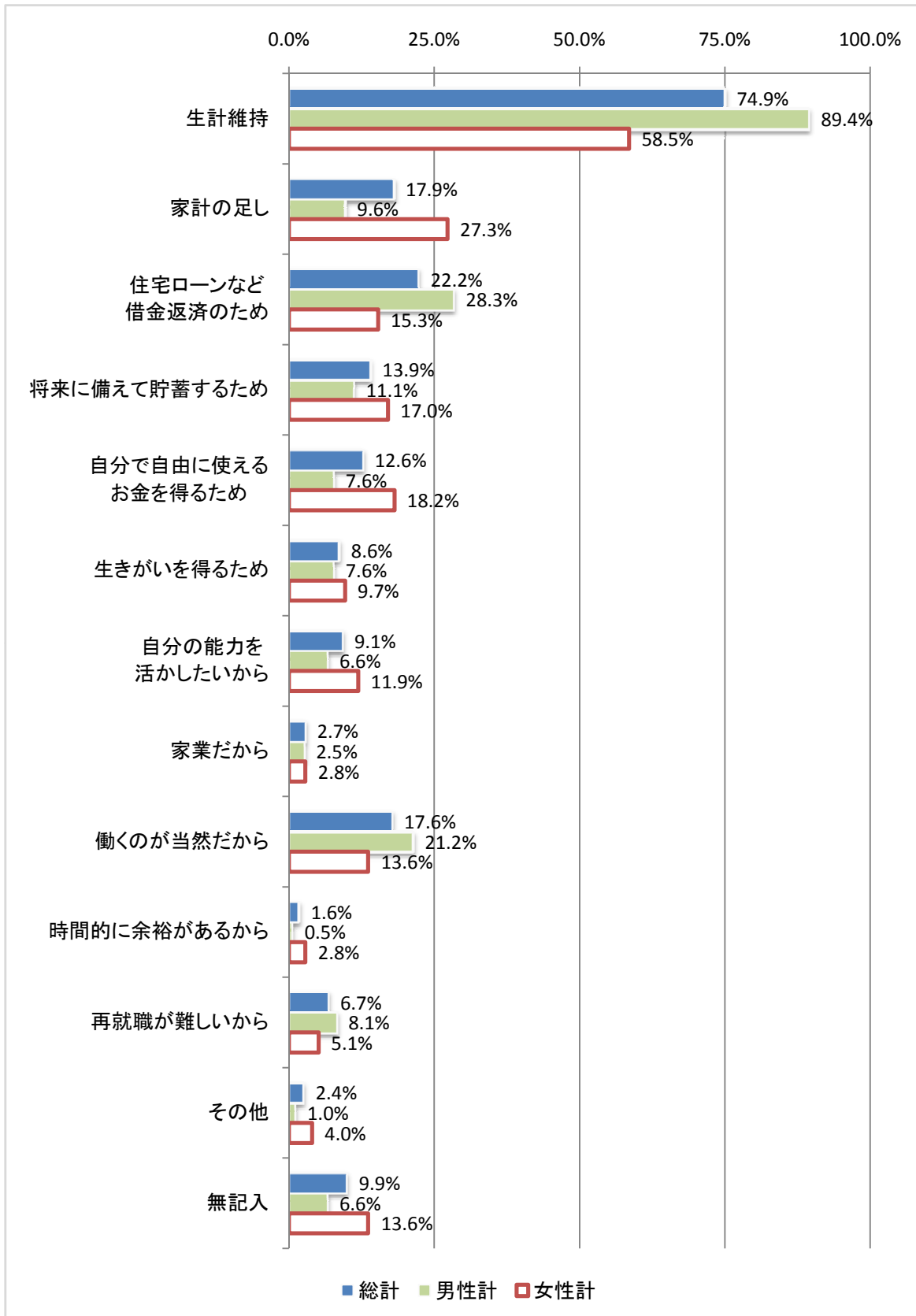
●総計を見ると「とても働きやすい」(2.1%)、「ある程度働きやすい」(35.0%)を合わせた「働きやすい」派より「あまり働きやすいと思わない」(30.0%)、「働きやすいと思わない」(20.2%)を合わせた「働きにくい」派の方が多くなっている。

●男女別では男性は「働きやすい」派の方が若干上回っているが、女性は「働きにくい」派が「働きやすい」派を20ポイント以上上回っており、ここでも男女の意識の差が見える。

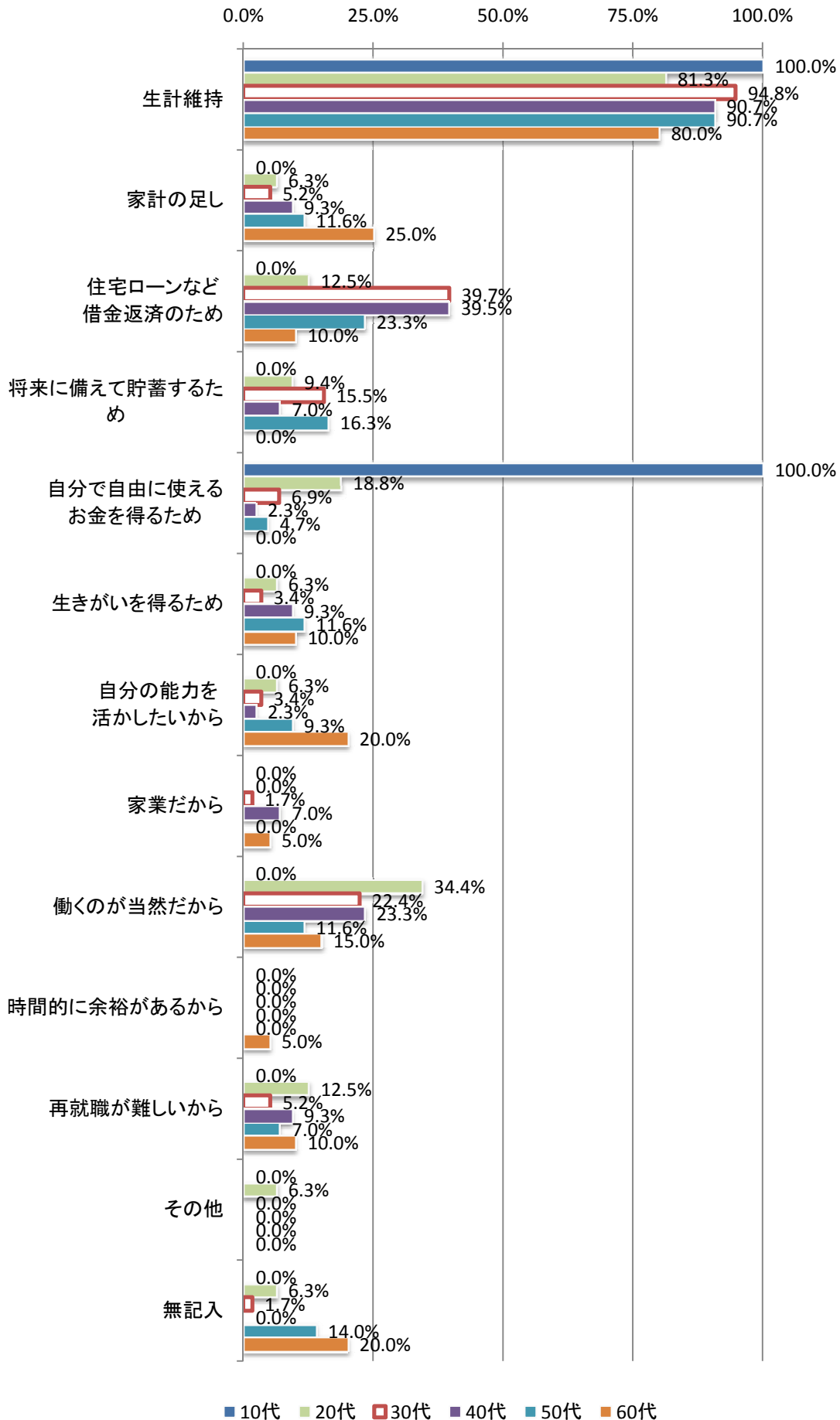
●経年推移を見ても、「働きにくい」が「働きやすい」を上回っている状態が続いている。

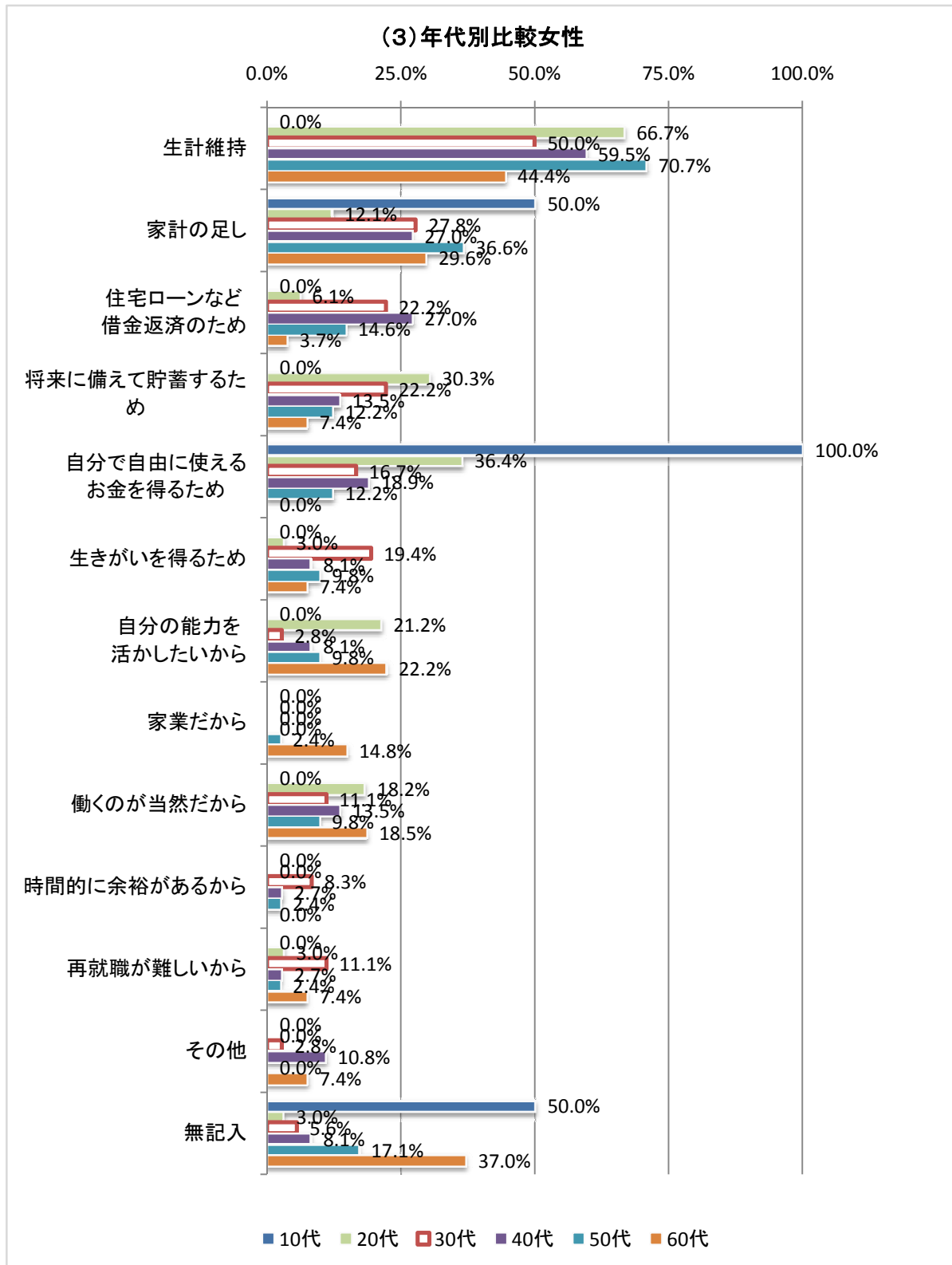
3. 職業について

(3)働く主な理由(N=374 複数回答 回答者職業欄(1)～(4)の人対象)



(3)年代別比較男性



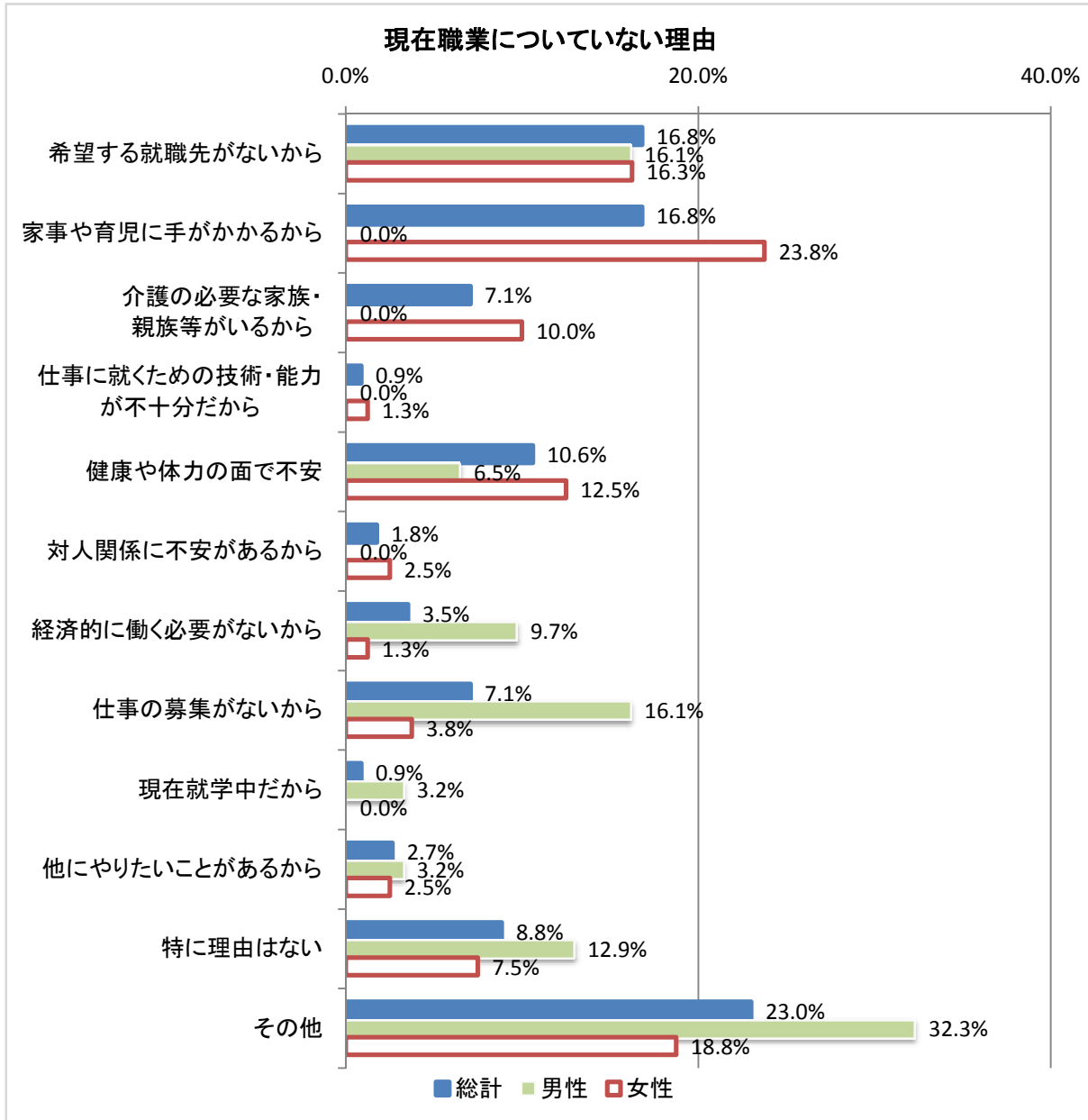


### 問3(11)その他

・その他の内訳は、誤字を含め可能な限り原本の標記に従った。また、判読できない文字は「○」と表記した。

1. 男性20代 家族の為
2. 男性20代 目標のために社会に出て働く中で色々なことを学ぶ方がいいと思ったため。
3. 男性40代 くういりょうひほけん代をえる
4. 男性50代 税金を払う為
5. 男性60代 小遣いかせぎ
6. 男性60代 年金生活です。
7. 女性30代 義母が家にいるので居づらい
8. 女性40代 いざと言う時の為に働いていないと不安
9. 女性40代 税金を払うため
10. 女性40代 子供の学費
11. 女性60代 8に自分の向いた仕事を探している
12. 女性60代 生活にメリハリをつける為

(4) 現在職業についていない理由 (対象: 過去に就業経験があり、現在職業を持っていない人)  
(N=113)



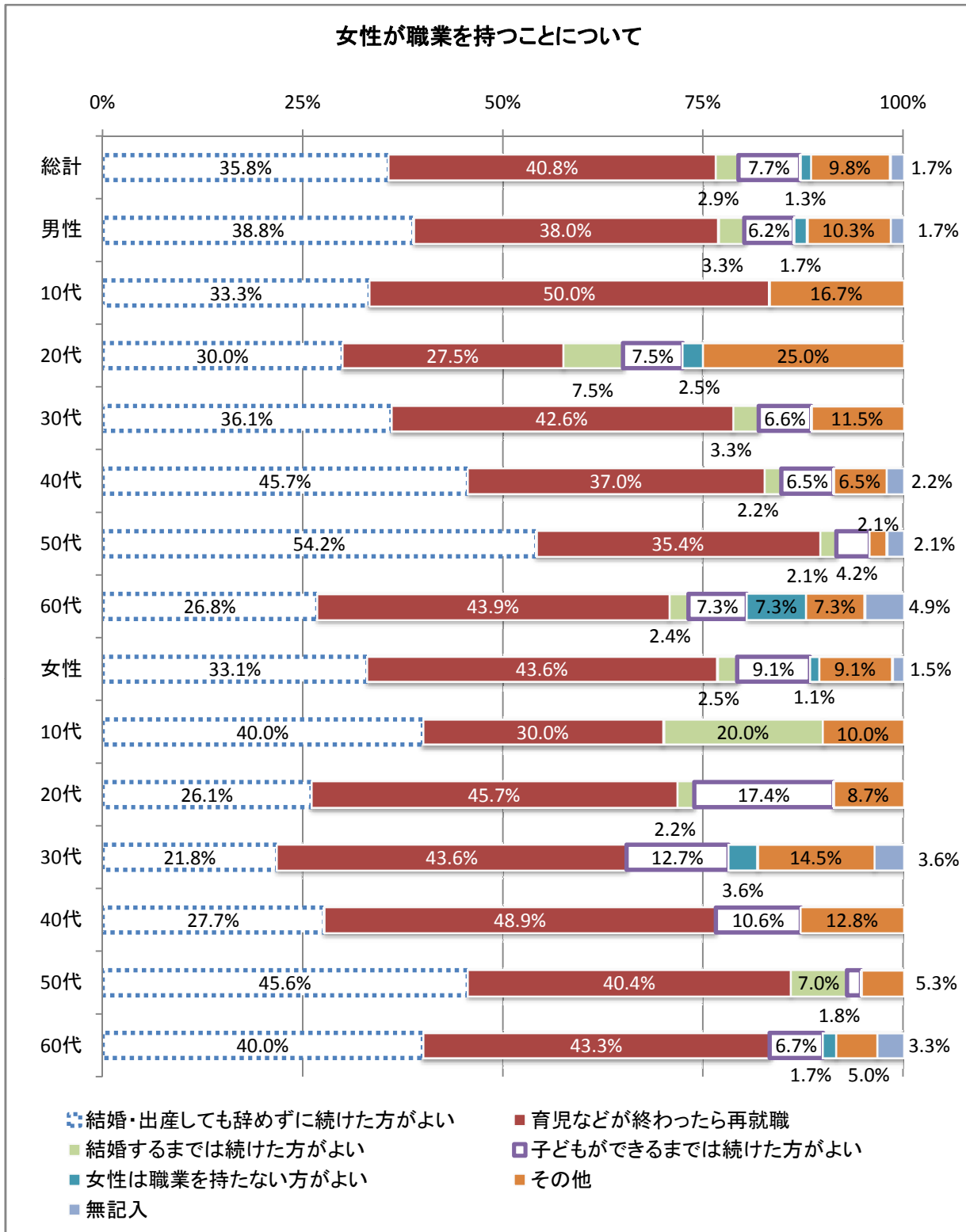
(4) 回答者内訳

	男性	女性	不明	計
10代	0.9%	0.0%	0.0%	0.9%
20代	1.8%	9.7%	0.0%	11.5%
30代	1.8%	14.2%	0.0%	15.9%
40代	1.8%	8.8%	0.9%	11.5%
50代	5.3%	14.2%	0.9%	20.4%
60代	15.9%	23.9%	0.0%	39.8%
計	27.4%	70.8%	1.8%	100.0%

#### 問4(13)その他

- その他の内訳は、誤字を含め可能な限り原本の標記に従った。また、判読できない文字は「○」と表記した。
1. 男性30代 受け入れ場所が無いから
  2. 男性50代 不況で仕事がない。
  3. 男性60代 退職
  4. 男性60代 定年退職したため
  5. 男性60代 退職、ボランティア活動中
  6. 男性60代 休養してから
  7. 男性60代 働きたくても雇う所がない
  8. 男性60代 年金生活
  9. 女性20代 求職中だが、なかなか決まらない。
  10. 女性20代 臨時職員で長期休暇はもらえず、出産のため、仕事を辞めざるおえなかったから。
  11. 女性40代 子供を預ける場所がない為
  12. 女性40代 仕事と家庭の両立が難しかったから。
  13. 女性60代 転勤について行き、今は年齢的に無理(親を一人残して行ったので時々帰る必要があった)
  14. 女性60代 農業
  15. 女性60代 年齢的に
  16. 女性60代 高齢ですし家事もあるから。
  17. 女性60代 孫の世話
  18. 女性60代 定年(60才)家事に専念するから
  19. 女性60代 停年の為主人は65才にて退職、本人は62才にて退職
  20. 女性60代 停年退職で今後の事は考慮中
  21. 不明50代 希望する仕事につく時間がなかなかない

(5) 女性が職業を持つことについて(N=520)



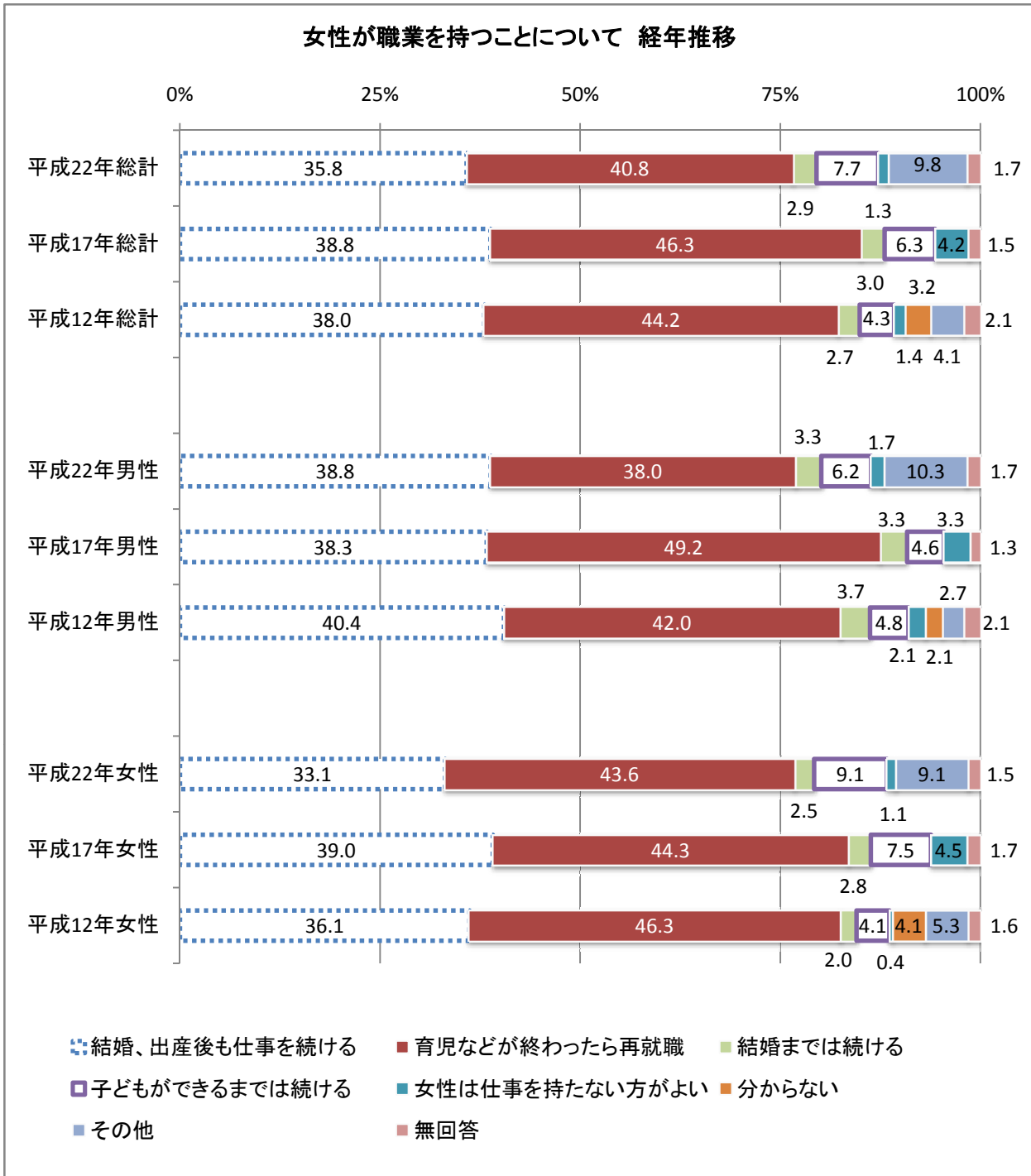


## 問5(6)その他

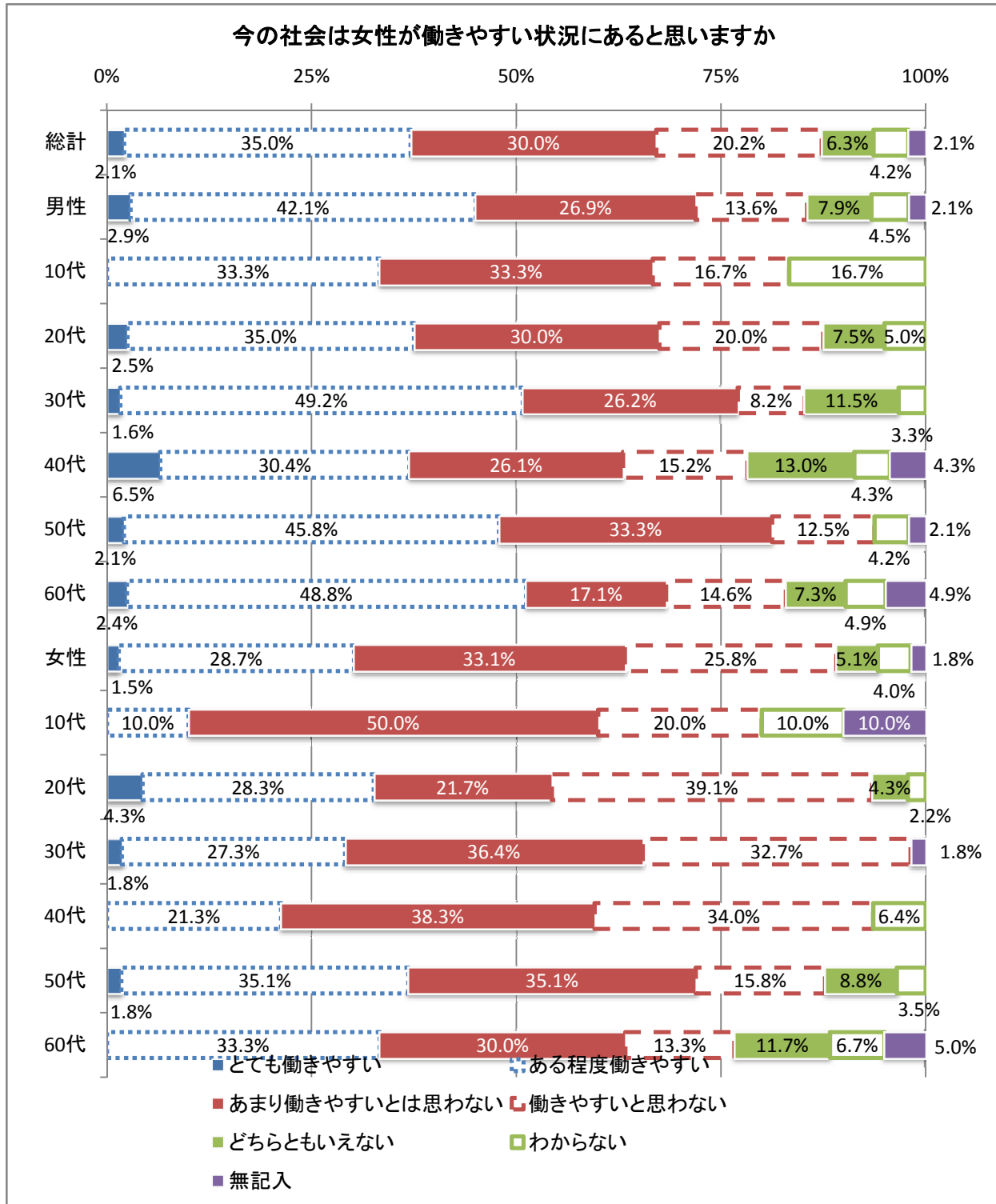
・その他の内訳は、誤字を含め可能な限り原本の標記に従った。また、判読できない文字は「○」と表記した。

1. 男性10代 本人がしたいようにしたらよいと思う
2. 男性20代 当人の自由だと思う。
3. 男性20代 その人にまかせる。
4. 男性20代 当人の意志に任せたい。
5. 男性20代 その時の状況による為
6. 男性20代 家庭の状況にもよるが、本人の希望する方を選ぶのがいい。(仕事をして  
もやめても)
7. 男性20代 家事、育児も立派な仕事、男は家庭あつての仕事である事を忘れてはい  
けない。
8. 男性20代 子供が1才2才になるまでは子供のそばにいてもらいたいその後は仕事  
をしても良いと思う。
9. 男性20代 どーでもいい
10. 男性20代 その人のやりたい様にするのがよい。
11. 男性30代 仕事をする、しない、続ける、辞めるは本人の自由人それぞれ
12. 男性30代 家庭の環境にあわせて仕事は持ち続けるべき。
13. 男性30代 職業を持ちたい、働きたい人は持つ、働く。
14. 男性30代 個人の自由
15. 男性30代 生活環境によって決めればよい。
16. 男性30代 その女性の思うようにすれば良いと思う。
17. 男性30代 人それぞれが良いと思います。
18. 男性40代 本人の意思を尊重したい。でも家庭に入ってくればそれがいい。
19. 男性50代 プロには女性も男性もない。
20. 男性60代 仕事に意欲があれば続ければいい。
21. 男性60代 家庭状況により判断する。
22. 男性60代 馬車馬の如く働く
23. 女性10代 個々が好きなようにすればよい。
24. 女性20代 家庭の都合などもあると思うので。
25. 女性30代 本人またはその家庭の希望事情により決めてよい

26. 女性30代 どちらでも良い。
27. 女性30代 経済的に不十分であれば仕事はしなければいけないが、十分なのであればしなくてもよいと思う。
28. 女性30代 個人の自由。働きたい人は働く。働かなくてもいい人は働かなくてよい。
29. 女性30代 女性だから...ではなく仕事をしたい気持ちに男女関係ない考える。
30. 女性30代 その人それぞれだと思う。
31. 女性30代 仕事をしたい人はする、したくない人はしないという環境があれば良い。
32. 女性40代 どれといえない
33. 女性40代 不況の昨今は、選択肢すらないのが現実。仕事が好きなら続けるべきだが、嫌いでも続けざるを得ない。
34. 女性40代 好きにすればいい
35. 女性40代 生活に余裕があるなら落ち着いて子育てができた方が良い。
36. 女性50代 その家の考え方でいいと思う。それぞれ違うので。
37. 女性50代 子育て期間(最低でも小学校に入学するまで)は仕事をしない方がよい。
38. 女性50代 環境に合わせてその人に合ったものを選べばよいと思います。
39. 女性60代 個々の生き方、考え方で決まる。
40. 女性60代 子育て、母親が一番ですね
41. 女性60代 職業を持つ事には賛成ですが、その時々状況によると思う。
42. 女性60代 本人の希望による
43. 不明50代 結婚、出産後も仕事を続けた方が良いが、子どもを預ける場所がなかったり子どもが病気したり入院時に子どもを見てくれる人がいなかったり仕事が続けていけなくなっている。



(6) 女性の働きやすさについて(N=520)



女性の働きやすさについて 経年推移

